TODA BUILDINGに携わって

建築統括部 建築第二部 工事二課 永岡班
職長 **橋本 聖矢**（勤続13年）佐賀県立唐津工業高校 卒

この現場は、コアウォール免震構造という初めて経験する構造で、地下工事は、梁やスラブが厚いため、支保工足場もスパンが細かく組み方も従来とは違う複雑な組み方で、私自身でCADで図面を書き数量拾いをして大変苦労をしましたが、ボリュームのある足場を組み上げた時に達成感を感じました。この現場でも職長会の会長として、SDGsの取り組みとして、廃棄物を20品目くらいに選別し、「RPE」という固形燃料として再利用できる分別も行い環境負荷低減に取り組みました。そして、職長会会長を２年間任されたのですが、元請の所長さんや他社の職長さん達から「橋本さんが会長だからみんながついてきたし良かった」と言ってもらえて努力が報われ嬉しかったです。今後は、今まで以上に技能を磨き、技術や知識を増やし、図面も書けるなど自分の色を濃くしていき「橋本なら任せられる」とみんなに思われる職長を目指します。

建築統括部 建築第二部 工事二課 永岡班
有村 大斗（勤続1年）東京都立墨田工科高校 卒

私は、入社前から、大きなビルの建設に携わりたい気持ちがあり、こんなに大きなビルに携われることをとても誇りに思います。現場では、目の前のことに集中していて、実感はなかったのですが、完成した現場を見たときに、改めてすごい現場に携われたなと感じています。現場では、SDGsの一環で、ごみの分別などや、清掃活動を積極的に行ってきました。外国人技能実習生の教育にもしっかりと取り組んでいました。これからも、先輩と後輩をサポートし「二刀流」で頑張ります。

建築統括部 建築第二部 工事二課（現、名古屋営業所 所長）
工事担当者 **鹿島 大**（勤続10年）茨城県立水戸工業高校 卒

TODA BUILDINGの施工にあたり、各支店から戸田建設様の社員が集まり、今までの経験を活かした様々な意見や提案がありました。打合せを重ねる中で、私自身が今まで思いつかなかったことや気づかされたことが多くあり、多くの方の価値観に触れることができ、非常に勉強になりました。向井建設は昼夜を問わず施工を行い、1日の稼働人数が100人を超える日もありました。各施工班の強い責任感と高いプライドを持った職長と日々現場の状況について連絡を密に取れるようコミュニケーション向上を重点的に考え現場を進めました。そして、工期に遅れを取らないよう労務確保と次工程に繋がる打合せなどを日々行っており、施工中はかなり気が張りつめていましたが、竣工を迎え改めてTODA BUILDINGの大きさと高さに気付いた瞬間に大きな達成感を感じると共に、少し寂しさを感じました。TODA BUILDINGに携わっていただいた多くの方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

システム足場クライミング

上棟式　集合写真

産業廃棄物の分別ヤード